



OLIVE ニュース 8月 2017

月刊紙

9月の予定 5日避難訓練・工賃支給 6日東洋学園定例会議 27日ブルキナファソ交流会

たいと思う。

これからどのような事業展開をしていくのか再度見直しを図っていき

たいと思う。

養護老人ホームでさえも働く人の確保が難しいと話している。

六〇〇人足らずの場所では力カズフ

受け人の確保とは「利用者」と職員

しさが経営に打撃を与えます。さら

は利用者や職員の「人の確保」の難

に乗せて行くことにハードルの高さ

上では監査対応でした。様々な不備、

対応が指摘され耳の痛い監査指摘で

北の便り



今年も参加させていただきました

この夏も宮小学校の盆踊りに参加させていただきました。学校のPTAや地域の方、地元消防団など宮町町内の皆さんが総出で準備したお祭りです。

工房 阿列布も地域の皆様に知っていただく良い機会であり地域連携の取り組みでもあります。「よさこい」や「盆踊り」を中心に行われたお祭りでした。阿列布ではチュロス(写真参照)とおにぎりの販売をおこないました。

どちらもあっという間に完売しました。この売り上げは利用者工賃となります。



支援学校訪問について

今年度も工房阿列布で各支援学校の実習が始まっております。

実習とは卒業後の進路先を決める為に工房阿列布のような福祉サービス事業所で仕事や日課を体験してもらう仕組みの一つです。

事業所も生徒の皆さんが学校で取り組んでいる授業等を知りたく学校訪問をさせていただきました。

卒業後の為に商品の品出しや袋詰めの練習や手芸や小物の製作が学べる教室があり、集中が途切れないよう時間配分を工夫しているそうです。

支援学校が生徒の皆さんに丁寧に指導を続け特性を伸ばす授業を行っている事や保護者への周知、福祉施設や一般企業に受け入れ先を増やしていく努力をされていることを知り事業所の職員として身が引き締まる思いで訪問を終えました。

サービス管理責任者 大平さゆり



寄付、物品寄贈の皆様

大谷洋子様 東部液化石油油様 カルチェ・ド・シャン・ブリアン様 菅野モト子様 (株)福芝事務機様
宇津昇様 遠藤真夫様 永山重康様 ベストフードサービス様 岡野和子様 フラワー花門様

ありがとうございました。